

平成 25 年 4 月 8 日

各位

会 社 名 株式会社マルヨシセンター
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 佐竹 文彰
(コード番号 7515 大証 2 部)
問 合 せ 先 執行役員総合企画部マネジャー
竹垣 亘
(T E L 087-874-5511)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 2 月期におきまして、下記のとおり特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 24 年 4 月 11 日の決算発表時に公表いたしました平成 25 年 2 月期(平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)の業績予想を下記のように修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、現状の事業環境及び今後の見通しに基づき当社が保有する固定資産の回収可能性を検討した結果、当第 4 四半期におきまして減損損失 376 百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 平成 25 年 2 月期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 3 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	40,800	610	330	120	円 銭 14 54
今回修正予想(B)	40,713	709	415	268	
増減額(B-A)	87	99	85	388	
増 減 率	0.2%	16.2%	25.8%	-	-
(ご参考)前期実績	40,512	650	376	25	3 13

3. 修正の理由

当期は、営業収益についてはおおむね当初予想通りに推移しました。事業の儲けを示す営業利益・経常利益については、当初予想を上回り、営業利益 709 百万円、経常利益 415 百万円となり、営業利益・経常利益共に、2 期連続の増加となりました。

当期純利益については、株式会社レックスの子会社化による段階取得に係る差損 58 百万円の発生や、第 4 四半期において固定資産の回収可能性を検討した結果、固定資産の減損処理 376 百万円を計上したことなどにより、特別損失が増加し、当期純利益が当初予想より大幅に減少して、当期純損失となりました。

以上

(ご参考)

1. 決算発表時期 平成 25 年 4 月 10 日

2. 平成 25 年 2 月期の連結業績予想

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 2 月期予想	40,713	0.5	709	9.2	415	10.2	268	
24 年 2 月期実績	40,512	0.8	650	28.8	376	39.8	25	74.2
23 年 2 月期実績	40,856	4.4	504	25.2	269	30.3	100	40.1